

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1 学校概要

学校名 武雄市立武雄北中学校

種 別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
 中学校     中高一貫教育     高等学校  
 教員養成     技術/職業教育  
 特別支援学校     その他（                    ）

所在地 〒849-2342  
佐賀県武雄市武内町大字真手野 25956 番地 3

E-mail takeokita-j@mail.saga-ed.jp

Website http://cms.saga-ed.jp/hp/takeokita-j

生徒数 男子 67名    女子 45名    合計 112名  
生徒の年齢 13歳～15歳

### 2 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（キャリア教育、福祉活動）

### 3 活動内容

本校は、独自の「夢プロジェクト」及び各学年の「夢タイム」（総合的な学習の時間）を、E S D推進教育の柱として活動した。

#### (1) 夢プロジェクト

##### ア 「ひまわりプロジェクト」への参加

佐賀県立杵島商業高等学校が以前から取り組んでいる「ひまわりプロジェクト」に賛同し、参加することにした。杵島商業高校は、東日本大震災の被

災地の大川小学校からもらったひまわりの種を植えて、花を咲かせ、また、できた種を配る（広げる）活動に取り組まれている。そこで、杵島商業高校からひまわりの種を分けてもらい、全校生徒で苗植え【写真1】を行った。日照不足もあり、思ったように大きなひまわりは咲かなかったが、今年度の活動のシンボルとなった。東北への思いは、より一層大きなものとして強くもつことができた。

今年度の夢プロジェクトのテーマは「夢とも笑顔の花を咲かせよう」であった。地域の方や家族などの笑顔の写真を集め、フォトモザイク【写真2】の作成を計画した。約1000枚の笑顔の写真を使い、本校に咲いたひまわりの画像をモザイクで加工し仕上げた。文化発表会「夢きた祭り」で披露し、現在は玄関に掲示してある。

#### イ 夢プロジェクトTシャツの販売

本校夢プロジェクトのマスコットキャラクター「若武者丸（わかむしやまる）」のイラストと「夢」の文字をデザインした夢プロTシャツ【写真3】を販売した。地域で行われる町民運動会などで販売【写真4】をし、多くの地域の方や保護者の方の協力があり、着用【写真5】してもらった。制作にかかった費用を差し引いた売上金を、東北復興支援義援金として募金した。

#### ウ 被災地の中学校との交流

ユネスコスクールに加盟している宮城県古川北中学校に、本校の紹介や取り組んでいる活動の趣旨などを説明したビデオレター【写真6】を送り、同時にフォトモザイク制作に笑顔の写真の依頼をした。その際、夢プロジェクトのマスコットキャラクターを小さくした「ミニ若武者丸【写真7】」もビデオレターと一緒に送り、「ミニ若武者丸」を持った笑顔の写真【写真8】をお願いした。

### (2) 夢タイム（総合的な学習の時間）

全体テーマの「地域・社会貢献」を受け、各学年テーマの基に、いくつかのグループに分かれて課題を設定したり、課題毎にグループを編成したりして、それぞれの課題解決を図っていく。地域とのつながりを生かしながら、様々な人、もの、体験に出会うことで、社会貢献しようとする態度を養う。また、新たな発見をくり返しながらか、自己の生き方や夢を考え、将来の夢実現に向け見通しを立てることをねらいとした。

#### ア 第1学年テーマ「地域・社会を知る」

地域の産業の「よさ」を知るために体験を通して、農業に携わる人から知識だけではなく、生き方・考え方も学び、他者と協同して農作物を育てたり、加工したりすることができるようにする。また、食に関心を持ち、地産地消の大切さや郷土料理についての知識を生かして、地域や社会に貢献したり、自分の将来について見つめたりすることができるようにする。

<主な活動内容>

- ❖ 農業体験活動（サツマイモ、南高梅など）【写真9】
- ❖ 地域の産業（米、麦、豚、牛など）の調べ学習、文化発表会での発表
- ❖ ふるさと先生の指導による味噌づくり（加工などの体験）【写真10】
- ❖ 地域の高齢者（老人会、長寿会）との交流【写真11】、講話
- ❖ 職業調べ、発表会

#### イ 第2学年テーマ「地域・社会にふれる」

地域・社会で働いている人々とかかわりながら、自己の生き方や夢についての探究的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体

的に判断し、他者と協同して問題を解決できることをねらいとした。また、自分の職業的将来を展望したり、よりよく生きようとしたり、社会に貢献しようとしたりすることができるようにする。

<主な活動内容>

- ❖ 職業講話【写真 12】
- ❖ 職場体験活動（事前学習、講話、振り返りなど）【写真 13、14、15、16】、文化発表会での発表
- ❖ 高校調べ（進路学習）
- ❖ 平和学習（沖縄修学旅行に向けて）

ウ 第3学年テーマ「地域・社会に貢献する」

地域・社会を支える人々とのかかわりや探究する学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、他者と協同して問題を解決することをねらいとした。また、よりよい地域の創造を考えたり、主体的・日常的に社会貢献しようとしたり、自己の生き方や夢を見直すことができるようにする。

<主な活動内容>

- ❖ 地域貢献活動【写真 17、18、19】（「人」・「もの」・「伝統」に貢献する活動。全 20 グループ）
- ❖ 小学生への読み語り（講習会【写真 20】、実践【写真 21】）
- ❖ 特別養護老人ホームへの慰問・交流【写真 22】

(3) 活動時間について

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（        ）





夢とも笑顔の花を咲かせよう

- 公民館とは
- ・各種学級講座の開設
  - ・社会教育団体の育成
  - ・広報の発行
  - ・避難所の運営
  - ・住民や各団体への貸館

